TOMAS
TOKYO BOEKI GROUP

TBグローバルテクノロジーズ株式会社

TB Global Technologies Ltd.

COMPANY PROFILE

2021.07.0

お客様のテクノロジーパートナーとして、世界のエネルギー社会の発展に貢献してまいります。

～豊かさとエネルギーの未来のために～

私たちTBグローバルテクノロジーズ（TBG）は、原油、液化天然ガス（LNG）、化学原料、クリーンエネルギー等の物流・貯蔵に必要な装置、エネルギー関連装置及び機械の販売・サービスを手掛ける「東京貿易マシナリー株式会社」と、その開発・製造を手掛ける「東京貿易エンジニアリング株式会社」の合併により誕生しました。半世紀以上にわたりそれぞれが蓄積した力を持ち寄り、マーケティングから開発・製造・販売・アフターサービスへと至るバリューチェーンを一つにつなげることで、これまでにない新しい価値を創造しています。

エネルギーのニーズは、人々の環境への意識の高まりとともに脱炭素社会の実現を目指し、地球にやさしいクリーンエネルギーへと大きくシフトチェンジしています。そのような変化の中で私たちは、新しい時代に相応しいエネルギーソリューションを提供すべく、主力事業であるエネルギー関連事業に加えて、新事業の創造、新製品の開発にも積極的に取り組み、「事業創造型想造会社（Imagination & Creation）」として、持続可能な社会の実現に向けて更なる挑戦を続けてまいります。

これまで積み重ねてきた製造技術と商社の機能を最大限に発揮すること、そして当社ならではのイノベーションを起こし、世界中の叡智とテクノロジーを取り入れながらエネルギーと皆様の橋渡し役として研鑽を重ね、社会に貢献する企業であり続けることをお約束いたします。

世界の未来の、その先へ。
TBグローバルテクノロジーズは、お客様と共に歩み続けます。公共性の高い事業に携わる使命感と責任感を持って、豊かな社会の創造とお客様の満足を実現します。

TBグローバルテクノロジーズは、SDGsに取り組んでいます。

TBグローバルテクノロジーズ株式会社
代表取締役社長

坪内 秀介

創業の三精神

1. 全員経営の精神
2. 開拓者精神
3. 困難に打ち克ち努力する精神

経営理念

全社員の幸せと豊かな社会を共創する

全社員と共に、全社員の幸せを創ります
社会と共に、豊かな社会を創ります

経営ビジョン

「事業創造型想造会社（Imagination & Creation）」を実現
～人類のエネルギー社会の未来を想造します～

行動基準

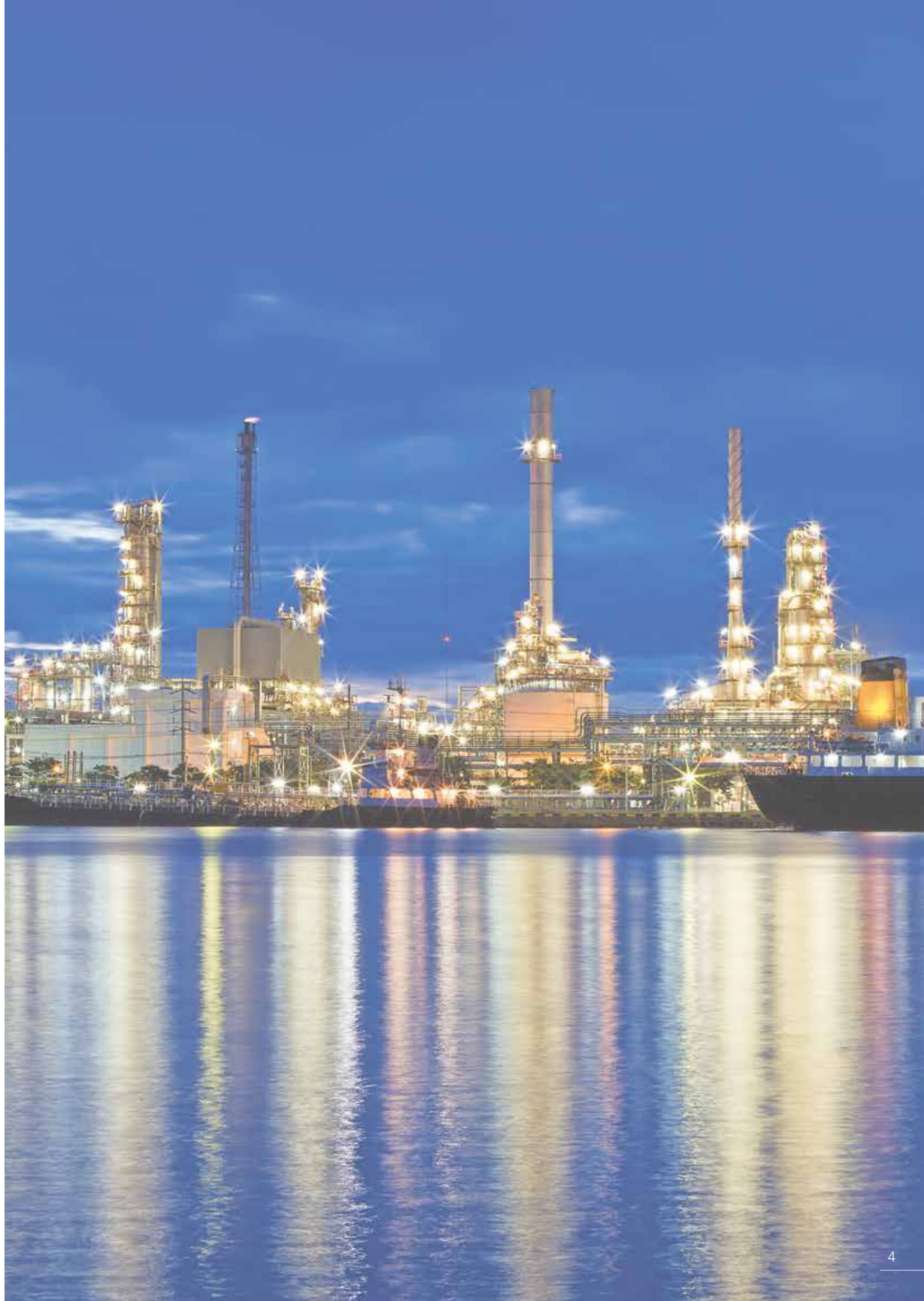
1. お客様のために最善を尽くそう
2. 何事も迅速に取り組もう
3. 協働力を発揮しよう
4. どんな困難にも果敢に立ち向かおう
5. 責任を持って行動しよう

TBグローバルテクノロジーズは「事業創造型想造会社(Imagination & Creation)」として新エネルギー時代にふさわしいテーマを追求しています。

当社は、エネルギー資源の流通に欠かせない流体荷役装置ローディングアームや、スイベルジョイントなどエネルギー関連機械・設備を中心に扱っております。
国内トップシェアを誇り、海外への販売実績も豊富な「ローディングアーム」をはじめ、その関連製品は、お客様の具体的なニーズと長年にわたり培ってきた技術を有機的に結合し、ご提供してまいりました。

昨今、人々の環境への意識の高まりとともにエネルギーのニーズも大きく変化し、地球にやさしいエネルギー利用が求められています。
当社はその変化に適応し、新たなニーズにお応えするため、“今日より明日”の人に優しいエネルギー利用の実現を目指して「舶用ORC発電システム事業化プロジェクト」及び「差圧発電システム開発プロジェクト」を発足いたしました。
両プロジェクトを通じ、有効に利用できる可能性があるにもかかわらず、これまで利用されてこなかった「未利用エネルギー」の活用促進に取り組んでおります。

TBグローバルテクノロジーズは「事業創造型想造会社(Imagination & Creation)」として、東京貿易グループで長年培ってきたエネルギー関連製品に関する技術を基軸に、世界中の様々なニーズとテクノロジーを結びつけ、新エネルギー時代にふさわしい製品・サービスを創造し、国内外におけるエネルギーの安定供給に貢献してまいります。



ローディングアームは、
世界中で安全なエネルギー資源の流通を支えています。

当社の主力製品であるローディングアームは、船舶やタンクローリーなどの荷役に使用される金属製の流体荷役装置です。半世紀以上にわたりNIIGATAブランドとして国内外のお客様にご愛用いただいております。
数百トン級のバージ船から50万トン級の大型タンカーまで可能な海上輸送用だけでなく、タンクローリー車や貨物列車のタンクコンテナに荷役する陸上輸送用も取り扱っております。用途に関しても、石油、ガス、石油化学品、及び高温から低温までのあらゆる流体に対応しております。
「安全」「確実」「迅速」をキーワードに、お客様の事業価値向上に貢献いたします。

国際石油開発帝石株式会社（INPEX）様　直江津LNG基地

坂出LNG株式会社様 LNG輸入受入基地

沖縄電力株式会社様

緊急離脱装置（ERSユニット）

緊急離脱装置（Emergency Release System）は、突風・潮流等によるタンカーの急激な移動、地震による津波の襲来や火災等の不測の事態が発生した場合、ローディングアーム内の流体をパージすることなく、数秒間というごく短時間でタンカーから安全に切り離すシステムです。

クイックカップラ（QCDC）

海上用ローディングアームの先端部に取り付けられ、油圧駆動によりタンカーフランジへの接続・切離し作業を迅速・安全・確実に行うことが可能です。無線操縦装置との併用でワンマンコントロールが可能になり、省力化に大きく貢献します。

関連製品(Related Products)

スイベルジョイント

スイベル(Swivel)とは英語で「回転」、ジョイント(Joint)は「継手」の意味。スイベルジョイントは、その名の通り360度回転する継手で、配管の自在な回転・揺動を可能にします。当社のスイベルジョイントは建設業界や食品業界など様々な産業でご活用いただいており、火力発電所にある重油炊きボイラーに組み込まれるボイラーバーナー用ジョイントや、製鉄会社の油圧駆動装置用ジョイントなど、高温・高圧の流体で、過酷な使用条件でも対応可能なジョイントも取り揃えております。

サニタリージョイント

サニタリージョイントとは、他のスイベルジョイントとは異なり、潤滑剤(グリース)を使用せず、食品や飲料、薬品工場で使用されるサニタリー(衛生)配管専用に設計されたスイベルジョイントです。
異物混入や細菌の繁殖を防ぐため、液だまりを防止する形状となっており、かつ、分解・洗浄・組立が容易な構造となっています。

極低温バタフライバルブ

当社の極低温バタフライバルブは、二重偏心型弁体と、液化天然ガス用スイベルジョイント、緊急離脱装置のシール(漏洩防止)技術を応用して作られました。
長期間にわたり確実な漏洩防止性能が保たれ、少ない力でバルブを開閉できます。

ウエコ・ウイングユニオン

ウエコ・ウイングユニオンは、400Kクラスの超高圧で使用可能なパイプ継手です。スイベルジョイントやパイプを交互に組み合わせて使うことで、高圧の長い配管において生じる複雑な動きやねじれのトラブルを解決します。主に掘削用配管や地熱用配管などに使用されています。

スイベルジョイント・アプリケーション(Willow、ドレンシステム等)

複数のスイベルジョイントとパイプを組み合わせたスイベルジョイント・アプリケーションは、エネルギー業界はもちろんのこと、様々な分野で配管周りの課題解決に役立てられています。
「Willow」は、スイベルジョイントを組み込んだ免震配管システムです。Willowが地震の揺れに追従することで、ビルなど建築構造物の重要な消火ガス・給水配管設備を守ります。
「ドレンシステム」は、石油類を貯蔵する浮き屋根式タンクの雨水排水管用ラインに使用される装置です。スイベルジョイントを組み込んでおり、液面に合わせて上下する浮き屋根に追従して、浮き屋根上にたまった雨水を長期間にわたって安全・確実に排水します。

Willow

ドレンシステム

陸上用LNG移送ポンプ

東京貿易グループが株式会社シンコーなどと共同で開発に取り組み、1979年(昭和54年)に初めて国産化に成功しました。
ポンプは超低温液化ガス中で大気と完全に遮断されて機能するため防爆上も安全で、ガス漏れの心配もありません。
LNGターミナルなどで加圧・循環ポンプとして活用されるSMB型(ポット型)と、地下の貯蔵タンクで用いられるSMR型(インタンク型)があり、国内外のLNGとLPG貯蔵基地や冷熱発電プラントなどで広く普及しています。

防舷材

防舷材とは、船舶が接岸する際に、船体や係船岸の損傷を防ぐ製品です。桟橋、船航に適した設計が可能です。

ギャングウェイ

ギャングウェイとは、桟橋架構上から係船上へ移乗するための可動式連絡橋です。上下左右に揺れる船舶の動きに対応でき、高い安全性を確保しています。
桟橋レイアウトに応じて、レギュラータイプからオートリリース機能タイプまで各種取り揃えております。

製販一貫体制

当社では、主力製品のローディングアームをはじめ、スイベルジョイント、バタフライバルブなどエネルギーの安定供給に欠かせない設備や機器の販売、設計、製造、据付、アフターサービスまでを一貫して行っております。
長い歴史の中で培った技術力を持つ工場と、全国に広がる販売・アフターサービスネットワークによる製販一貫体制で、お客様のご要望にお応えしてまいります。

販　売
Sales

お客様のご要望に応じた最適な仕様をご提案し、製品の据付、アフターサービスに至るまで、お客様をトータルでサポートいたします。

設　計
Engineering

お客様のご要望通りの機能・性能を実現できるよう、スピーディに設計、材質・部品選定を実施いたします。

生産管理
Production Control

お客様のご要望通りの製品をスケジュール通りに納品・据付するため、緻密な生産計画を策定し、その工程を管理しております。

製　造
Manufacturing

熟練した技能員が、安全かつスピーディに、高品質な製品を効率よく製造いたします。

品質検査
Quality Control

製品を安心してお使いいただけるよう、徹底した品質検査を実施しております。

据　付
Installation

お客様のご要望により、国内におけるローディングアームの据付工事を実施いたします。

アフターサービス
After-sales Services

製品を長く安心してお使いいただけるよう、日本全国をカバーしたアフターサービス体制を敷き、緊急補修等にも対応しております。

品質保証

お客様満足度向上のため、マリンローディングをはじめとする主要製品について、国際規格「ISO9001」を取得しております。定められた品質マネジメントプロセスに沿って活動し、品質が高く信頼性に富んだものづくりを続けてまいります。

アフターサービス

重要設備であるローディングアームを安心してお使いいただけるよう、日本全国をカバーしたアフターサービス体制を敷いて緊急補修等にも迅速に対応。
当社は、お客様の抱える課題や問題を洗い出し、アフターサービスを通して解決いたします。

定期点検・整備工事

ローディングアームを常に安全に、信頼できる状態でお使いいただくために、定期点検・整備のご提案、及び専門スタッフと純正部品を使用した整備工事の責任施工を請け負っております。

技術指導

お客様にて施工される新規据付、点検、整備工事に弊社専門スタッフによる技術指導員の派遣を行っております。
また、ローディングアームの操作方法、メンテナンスについて弊社工場もしくは専門スタッフの出張によるお客様人員のトレーニングにも対応しております。

メンテナンス部品販売

徹底した品質管理のもと、工場に直結した部品センターから、純正部品の安定した供給を行っております。
荷役中のトラブルなどで急遽部品が必要になった際も、迅速な対応が可能です。
発生した事象から必要な部品を検討・選定し、対策案と共にご提案いたします。

ロシア・CIS事業

ナノテクノロジー

科学研究の発展に欠かせない電子顕微鏡、各種の理科学分析装置をロシア・CIS諸国の大学・研究機関・企業に長年にわたり納めています。

資源・エネルギー

シベリアの奥地や中央アジアの砂漠地帯など過酷な環境でのオイル・ガスパイプラインの建設、メンテナンス用として、ロシア・CIS全域に張り巡らされた現地販売ネットワークを通じてハイエンドの大型エンジン溶接機を供給しています。

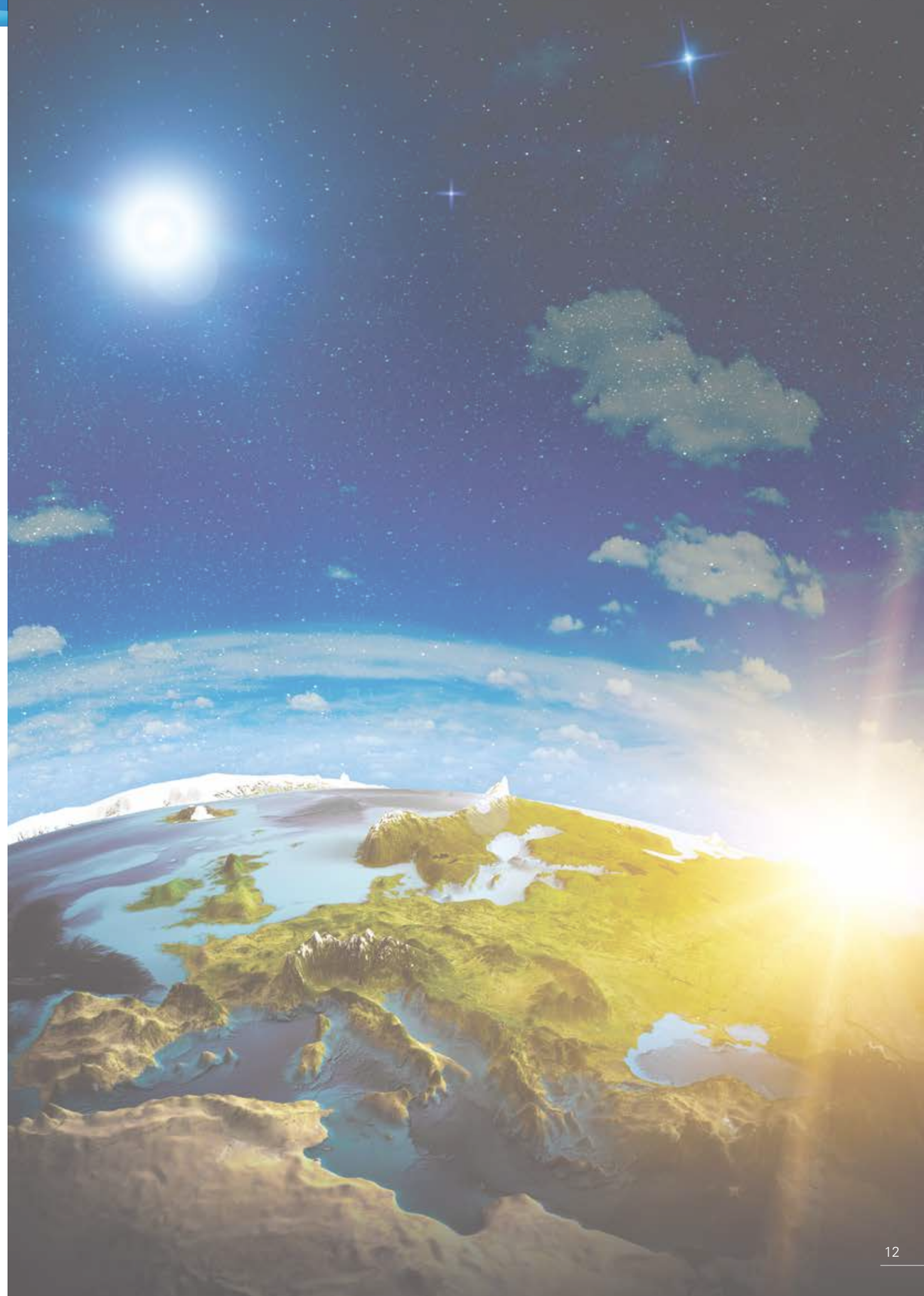
輸送

シベリアの荒地、豪雪地帯、湿地帯、山岳地帯等の通常のダンプ・トラックでは走破できない自然環境下でも、設備・物資の移動を可能にするキャリアダンプクローラーの拡販を推進しています。

エンジニアリング

製鉄・非鉄金属の精錬工程等に必須となる高純度の酸素発生装置などの大型産業設備を、主にマテリアル資源産業向けに供給し、生産効率の改善に貢献しています。

事業展開地域



パートナーと共に成長し、“今日より明日”の人に優しいエネルギー利用を実現できる事業を創造します。

既存事業に加え新規事業を推進する為に、2019年4月より事業化プロジェクト制を採用しました。
「舶用ORC発電システム事業化プロジェクト」及び「差圧発電システム開発プロジェクト」グループは、優れた省エネ環境対策の製品提供及びサービスを通じ、環境問題に寄与すると共に、お客様の事業発展に貢献してまいります。

舶用ORC発電システム

舶用ORCは米国Calnetix社と三菱重工マリンマシナリ株式会社が共同開発し、主要機器の調達及びシステムの製造を弊社が、販売を三菱重工マリンマシナリ株式会社が行う体制で、事業を推進しております。
ORC（有機ランキンサイクル）とは中低温の熱源で効率的に発電できる技術です。中大型船内のエンジン排熱を利用して常時125KW発電を行い、船内電気用の燃料消費とCO2を削減する事ができ、船舶の環境規制対応に寄与します。

SEEDsロボティクスグループ

SEEDsロボティクスグループは、「人とロボットが“共に生きる日常”を実現し、人・地域社会と共に“真の豊かさ”を追求する。」を事業理念とし、日本各地のパートナー各社様と構築するネットワークにより、開発・製造・販売・アフターサービスを一貫して担い、お客様のお困りごとの解決を支援いたします。

運搬支援事業

SEEDsロボティクスグループの運搬支援事業では、「“モノを運ぶ”を少しだけ支援し、日常をより心地よく、より速く、より楽しくする。」を事業ミッションに掲げ、運搬支援ロボット「CoRoCo」を開発いたしました。
「CoRoCo」の特長は、協力企業と共同開発した独自センサと、高いカスタマイズ性です。それらを活かし、さまざまな業界の労働力不足や現場環境改善といった現代社会の課題解決を目指します。

わたしたちの目指す未来

https://seeds-robotics.jp/

東京貿易グループはお客様が求める多様な価値に、より高度な機能とサービスでスピーディーにお応えします。

東京貿易グループは、グループ各社がそれぞれに自立発展しながらも、経営理念および価値観、そして「志」を共有し、各社間で協力し合い、グループ全体として競争力、存在感を高めグループの総合力でお客様の幅広いニーズにお応えする、いわば太陽系のような経営システムです。

TOMAS
TOKYO BOEKI GROUP

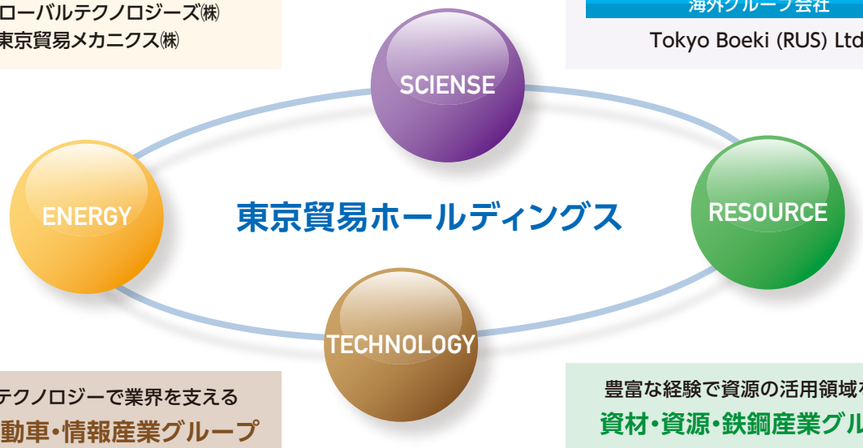
豊かな生活の基盤をサポート
エネルギー・機械産業グループ

国内グループ会社
TBグローバルテクノロジーズ㈱
東京貿易メカニクス㈱

健康で安全な暮らしに貢献
医療・生活・化学産業グループ

国内グループ会社
㈱ティービーアイ
東京貿易メディシス㈱

海外グループ会社
Tokyo Boeki (RUS) Ltd.



高度なテクノロジーで業界を支える
技術・自動車・情報産業グループ

国内グループ会社
東京貿易テクノシステム㈱
テービーテック㈱

海外グループ会社
Tokyo Boeki North America, Inc.
TBTS (Thailand) Co.,Ltd.
東京貿易技研(広州)有限公司

豊富な経験で資源の活用領域を拡大
資材・資源・鉄鋼産業グループ

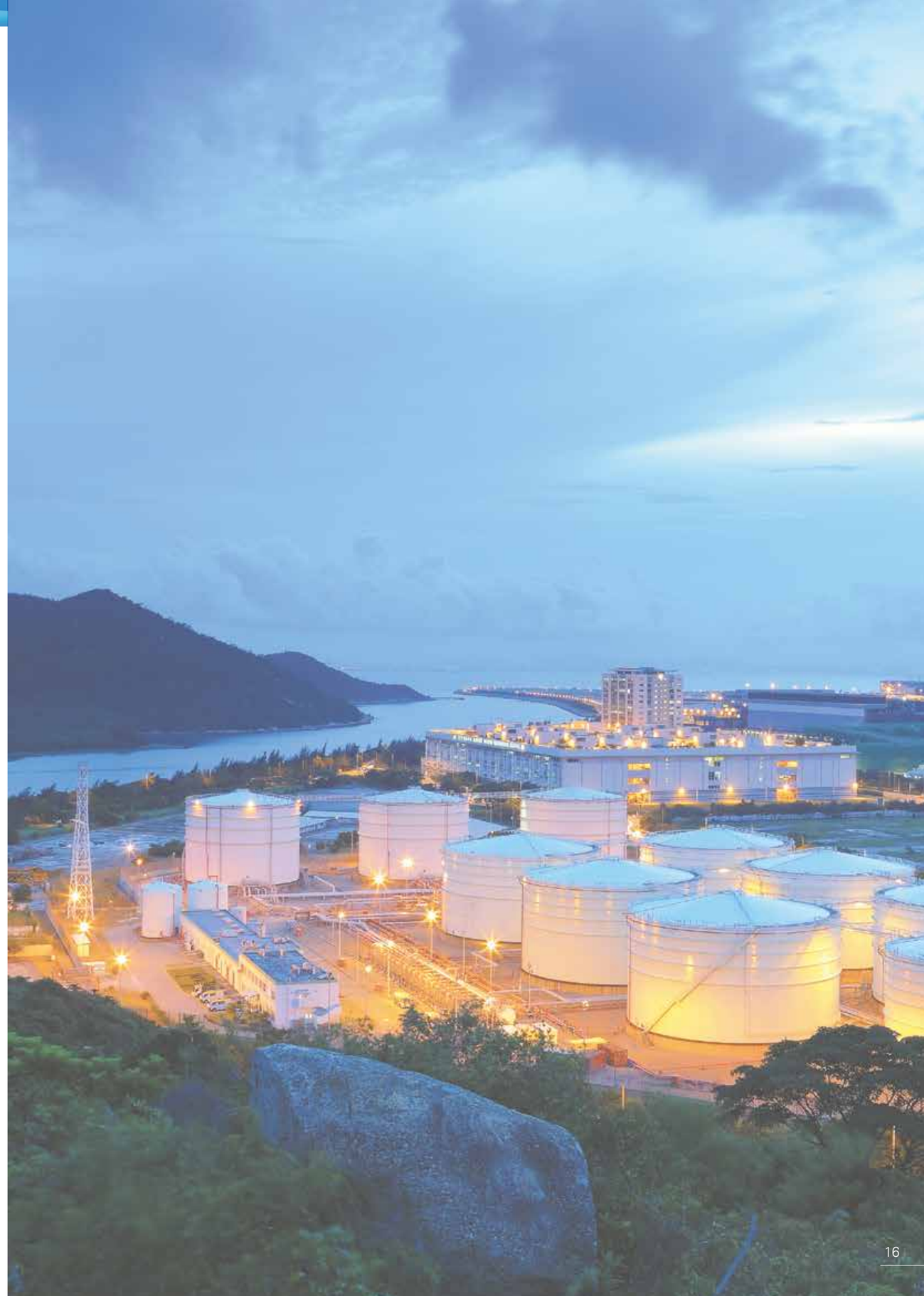
国内グループ会社
東京貿易マテリアル㈱

海外グループ会社
東京貿易(中国)有限公司

コンプライアンス宣言

経営理念の実現、誠実な企業活動を通じて社会への貢献を果たすため、社員一人ひとりがコンプライアンス行動指針を理解し、次の事を実践します。

1. 法令、企業倫理、社会的規範、社内規則・ルールを守ります。
2. 良識に照らして正しく、誠実に行動します。
3. 判断に迷ったら、抱え込まず、正しく事実を開示し、相談します。
4. コンプライアンス違反に気付いた場合は、自他を問わず、勇気をもって申告します。



会社概要

商　　号	TBグローバルテクノロジーズ株式会社（英文名　TB Global Technologies Ltd.）
本　　社	〒104-0031　東京都中央区京橋2丁目2番1号 京橋エドグラン28階 TEL：03-6841-8400（代表）　FAX：03-6841-8440
設　　立	2006年（平成18年）10月
代 表 者	代表取締役社長　　坪内　秀介
資 本 金	4億円
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行本店 株式会社みずほ銀行兜町支店
株　　主	東京貿易ホールディングス株式会社（持株会社）
ホームページ	https://www.tbgtech.co.jp/

本社・拠点

L ローディングアーム本体（国内）　L ローディングアームメンテナンス（国内）　L ローディングアーム本体・メンテナンス（海外）
J ジョイント・バルブ　R ロシア事業　N 新事業

本　社 LLLJRN	〒104-0031　東京都中央区京橋2丁目2番1号 京橋エドグラン28階 TEL：03-6841-8400　FAX：03-6841-8440
長岡工場 L	〒940-0021　新潟県長岡市城岡2-5-1 TEL：0258-24-1650　FAX：0258-24-0000
東北サービスセンター L	〒980-0021　宮城県仙台市青葉区中央3-2-1 青葉通プラザ13階 TEL：022-221-1431　FAX：022-266-8263
東北サービスセンター 札幌事務所 L	〒060-0908　北海道札幌市東区北8条東3-1-1 宮村ビル6階 TEL：011-751-6470　FAX：011-751-6471
東北サービスセンター 苫小牧工事事務所 L	〒053-0031　北海道苫小牧市春日町3-16-13 ハイムプライオ1階-B TEL：0144-38-3456　FAX：0144-38-3457
長岡サービスセンター L	〒940-0021　新潟県長岡市城岡2-5-1 TEL：0258-24-1660　FAX：0258-24-1653
関東サービスセンター L	〒290-0081　千葉県市原市五井中央西2-15-5 TEL：0436-25-1216　FAX：0436-25-1208
名古屋サービスセンター LJ	〒450-0003　愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19 住友生命名古屋ビル12階 TEL：052-582-9811　FAX：052-565-1244
大阪サービスセンター L	〒556-0017　大阪府大阪市浪速区湊町1-4-1 OCAT6階 TEL：06-6645-7520　FAX：06-6645-7529
広島サービスセンター L	〒730-0032　広島県広島市中区立町1-20 NREG広島立町ビル5階 TEL：082-246-1512　FAX：082-247-4550
福岡サービスセンター L	〒812-0011　福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20 NMF博多駅前ビル8階 TEL：092-471-6055　FAX：092-474-2627
シンガポール支店 L	2 Venture Drive #16-12,Vision Exchange,Singapore,608526 TEL：+65 6909 2333　FAX：+65 6909 3474
北京駐在員事務所 L	北京市朝陽区東三環北路3号幸福大夏B座1014室 100027 TEL：+86-10-65516609　FAX：+86-10-65518229

沿　革

旧:東京貿易エンジニアリング株式会社（以下「旧:TEN」）と記載

1947年	東京貿易株式会社の前身である株式会社東京貿易商会を故松宮康夫が設立
1955年	米国Chiksan社からチクサンジョイント、ローディングアームの総代理権を取得して石油・電力・ガス業界への販売をスタートさせる
1959年	米国Chiksan社と株式会社新潟鐵工所との技術提携を成功させ、スイベルジョイント、ローディングアームの国内生産を開始する
1968年	国内初号機となる海上用LNGローディングアームを納入
1973年	国内外において累計1000基のローディングアームを納入
1987年	オーストラリア向け、世界最大（当時）のLNGローディングアームを納入
1988年	16BLNGローディングアームERSレトロフィット完成（旧:TEN）
1989年	ボール弁形ERSユニットを開発し、LNGローディングアームに装備し東京ガス㈱へ納入（国内初）
1995年	KOREA GASへ世界最大（当時）LNGローディングアームを納入
1998年	ISO9001取得（旧:TEN） 国内外において累計5000基のローディングアームを納入
2003年	新潟鐵工所より事業譲渡を受け、東京貿易グループ傘下でニイガタ・ローディング・システムズ株式会社創業（旧:TEN） エネルギー業界向け流体荷役機械の開発・製造・販売・アフターサービスの業務連携を開始
2004年	シンコー製LNGターミナルポンプ販売実績300台突破（国内トップシェア）
2005年	自社製ERS、油圧カップラー付LNGローディングアーム設備をサハリンLNGへ納入
2006年	東京貿易株式会社は持株会社に移行し、「東京貿易機械株式会社」ならびに「東京貿易金属株式会社」の2社に分割され、「東京貿易機械株式会社」として分社
2007年	LNGローディングアーム販売実績、世界64ヵ所のLNG基地に（総数260基）納入を達成
2008年	北京駐在員事務所を開設 国内初となるLNG用油圧カップラー付マリンローディングアームの受注に成功 国家備蓄基地としては日本初となる緊急離脱装置付マリンローディングアームを納入 シングルシリンダー式LNG用緊急離脱装置を開発（旧:TEN）
2012年	マレーシア事務所を開設
2015年	「東京貿易機械株式会社」を改め「東京貿易マシナリー株式会社」に社名変更 「ニイガタ・ローディング・システムズ株式会社」を改め「東京貿易エンジニアリング株式会社」に社名変更 国内外において累計6000基のローディングアームを納入
2017年	本社を東京都中央区八丁堀より東京都中央区京橋に移転
2018年	マレーシア事務所を閉鎖し、シンガポール支店を開設
2019年	運搬支援ロボット「CoRoCoシリーズ」を商品化　販売を開始 世界初の液化水素用船陸間移送ローディングアームを開発（旧:TEN）
2020年	経済産業省「ゼロエミ・チャレンジ企業」に選定（旧:TEN）
2021年	東京貿易マシナリー株式会社と東京貿易エンジニアリング株式会社が合併し、TBグローバルテクノロジーズ株式会社に社名変更